

日期：
便簽 單位：研究發展處
 速別：普通件
 密等及解密條件或保密期限：

- 一、文陳閱後公告於電子布告欄、本校、本處及本組最新消息，另e-mail副知全校教師。
- 二、欲申請者請於校內截止日110年3月25日上午10時前於科技部系統完成線上申請作業，並來電或e-mail與研發處學術發展組楊小姐確認(校內分機550轉303、Email:liyinyang@nchu.edu.tw)。
- 三、文存查。

會辦單位：

第二層決行		
承辦單位	會辦單位	決行
行政組 楊麗瑩 0303 1236		
教授兼組長 蔣恩沛 0305 1604		代為決行 教授兼研究發展處長 蔡清池(甲) 0305 1608

裝

訂

線



科技部 函

機關地址：臺北市和平東路二段106號
聯絡人：金曉珍 研究員
電話：02-2737-7047
傳真：02-2737-7607
電子信箱：jsjen@most.gov.tw

受文者：國立中興大學

發文日期：中華民國110年3月2日

發文字號：科部科字第1100012216A號

速別：普通件

密等及解密條件或保密期限：

附件：活動簡章及系統操作手冊(附件1 110U0P001251_110D2004357-01.pdf、附件2 110U0P001251_110D2004358-01.pdf、附件3 110U0P001251_110D2004359-01.pdf)

主旨：科技部「2021年度臺日青年科技人才交流—選送博士生赴日研究案」，自即日起受理申請，並於110年3月31日（星期三）截止申請，請於申請截止日前完成線上申請並造冊函送本部，逾期不予受理，請查照辦理。

說明：

- 一、科技部與公益財團法人日本台灣交流協會(Japan-Taiwan Exchange Association)合作辦理旨揭交流活動，以促進雙方青年研究交流，擴大學術視野。
- 二、本活動係由日本台灣交流協會提供經費補助自然科學領域、具中華民國國籍之在學博士生，於2021年7月1日至2022年3月15日期間內赴日本進行30日以上，60日以內之研究或調查。本案採線上申請，須由博士生申請人於科技部線上申請系統繳交申請資料後，再由國內就讀大學於線上彙送科技部，檢附中文活動簡章及系統操作手冊。
- 三、中日文活動簡章及申請表等，同步於科技部網站/動態資訊/計畫徵求公告，請依規定辦理。
- 四、本案聯絡人：科教發展及國際合作司，金曉珍研究員，電話：(02)2737-7047；許樂加小姐，電話：(02)2737-



7959。

正本：大專學生研究計畫受補助單位（共302單位）

副本：本部綜合規劃司、科教國合司、駐日本代表處科技組(含附件)、公益財團法人日本交流協會臺北事務所(含附件)

F10/03/03
08:15:20

部長吳政忠

裝



訂

線

2021 年度公益財團法人日本台灣交流協會訪日研究活動

線上申請操作手冊 (自然科學領域)

(一) 註冊帳號並登入科技部網頁 (<http://www.most.gov.tw>) 之學術研發服務網。



(二) 點選「學術獎補助申辦及查詢」。



(三) 先點選「國際合作」頁籤後，點選下方出現的「雙邊人員互訪(出國)(新)」。

現在位置 [我的主頁](#) > [申辦項目](#)

1

申辦項目

全部(35) 專題計畫(8) **國際合作(15)** 獎勵補助(2) 延攬

碩士生線上申辦項目(0) 博士生線上申辦項目(1) 博士後線上申辦

▶ 雙邊研究人員交流計畫(新)

▶ 雙邊人員互訪(來台)(新)

2 **雙邊人員互訪(出國)(新)**

▶ 雙邊研討會(新)

(四) 點選「臺日青年科學技術人才交流計畫」及「確認」

計畫類別中文名稱	4. 臺日青年科學技術人才交流計畫
申請起訖	期限起迄，申請日期起迄為 110/02/05 00:00 ~ 110/04/01 00:00
注意事項	
作業辦法	

確認

(五) 在案件申請頁面中，點選「新增」。

首頁 > 案件申請

新增

序號	功能	申請條碼
----	----	------

(六) 點選「臺日青年科學技術人才交流計畫」及「申請新計畫」。

首頁 > 案件申請 > 線上申請作業

2

申請新計畫

計畫類別

計畫類別中文名稱



雙邊人員互訪

臺日青年科學技術人才
交流計畫

1



(七) 確認「個人基本資料」後按「下一步(儲存)」。

雙邊國際合作與交流管理系統 - 雙邊人員互訪(出國)

首頁 > 案件申請 > 線上申請作業

回主畫面 修改 下一步(存檔)

姓名	現職機關
職稱	電話 (公/宅)
最高學歷	
聯絡地址	
傳真號碼	E-Mail
智慧財產資料	瀏覽

注意事項

- 為有利於計畫之審查作業，請確認您個人資料正確性，如需更新請按「修改」，如正確無誤請按「下一步」。
- 個人電腦環境需求：因瀏覽器會封鎖快顯視窗，將會影響本系統之部分顯示畫面，因此，請您務必先行移除封鎖快顯視窗，相關設定請參考移除封鎖快顯注意事項。
- 為確保資料安全，若您於30分鐘內未點選任何連結，系統將自動登出，需重新登入才可繼續使用。



(八) 填寫計畫資料，其中：

「與單一國家合作，國家名稱」請選「日本」。

「訪問性質雙邊合作協議下活動，協議名稱」請選「日本-台日科學技術共同合作辦理」。

填寫完畢後按「下一步(儲存)」。

雙邊國際合作與交流管理系統 - 雙邊人員互訪(出國)

首頁 > 案件申請 > 線上申請作業

回主畫面 暫存 下一步(儲存)

表格名稱 001*雙邊科技合作出國研究訪問資料表

申請人	中文姓名	<input type="text"/>	重新載入	英文姓名*	<input type="text"/>
	機構中文名	<input type="text"/>		機構英文名*	<input type="text"/>
	中文職稱	<input type="text"/>		英文職稱*	<input type="text"/>
	電話	<input type="text"/>		傳真	<input type="text"/>
	E-Mail	<input type="text"/>			
	地址	<input type="text"/>			

出訪人 (更多人員...)	中文姓名*	<input type="text"/>	同申請人	英文姓名	<input type="text"/>
	機構中文名	<input type="text"/>		機構英文名*	<input type="text"/>
	中文職稱	<input type="text"/>		英文職稱*	<input type="text"/>
					First
				Middle	<input type="text"/>
				Last	<input type="text"/>

合作國家*

與單一國家合作，國家名稱 日本

與多國家合作，主要國家名稱 請選擇

(其他合作國家請以逗號分稱自行輸入)

訪問時間*

訪問性質*

雙邊合作協議下活動，協議名稱: 日本-台日科學技術共同合作辦理

多邊合作協議下活動，組織名稱 請選擇

其他: 中文 英文



(九) 在其他文件表格區上傳下述文件。

001	點選「下載空白範本」下載申請書，內容包含：①計畫申請書②推薦書（含推薦人簽名）③臺灣接待機構之同意函（含接待機構簽章）。 ※上述②③須有推薦人、日本接待機構指導教授的親筆簽名正本。 請於親筆簽名後上傳掃描之 PDF 檔。
002	④大學及研究所在學成績單。
003	⑤近五年內已發表之學術性著作（3 篇以內）。
004	⑥其他有利審查之文件及女性申請人生育證明上傳區（若無則免上傳）。

申請資料若填寫不完整將不予審查，請務必仔細確認。

上傳完成後按「預覽合併檔」，系統將自動產生合併檔案(可自行留存)，檢查無誤後按「繳交送出」至推薦機關。繳交送出後，所有資料將不可修改。推薦機關於線上系統將案件送至科技部，並發文至科技部，始完成申請作業。2021 年度之活動申請截止日期為 2021 年 3 月 31 日(週三)(以推薦機構公文送達日期為憑)。

001	必填	雙邊科技合作出國研究訪問資料表	已填寫
其他文件表格區			
001	必填	中文申請書	<input type="button" value="瀏覽..."/> <input type="button" value="未選擇檔案。"/> <input type="button" value="下載空白範本"/> <input type="button" value="未上傳"/>
002	必填	大學及研究所在學成績單	<input type="button" value="瀏覽..."/> <input type="button" value="未選擇檔案。"/> <input type="button" value="未上傳"/>
003	必填	近五年內已發表之學術性著作(3篇以內)	<input type="button" value="瀏覽..."/> <input type="button" value="未選擇檔案。"/> <input type="button" value="未上傳"/>
004	選填	其他有利審查之文件	<input type="button" value="瀏覽..."/> <input type="button" value="未選擇檔案。"/> <input type="button" value="未上傳"/>
BASE		申請書合併檔	系統自動產生
PRIV		科技部個人資料表	系統自動產生



2021 年度公益財團法人日本台灣交流協會訪日研究活動簡章

(自然科學領域)



一、目的

本活動目的是針對自然科學領域之博士班學生，提供赴日研究、調查等機會，以拓展自身研究內容及所需知識，促進日台雙方之研發及人才培育。

另，本活動係台灣科技部(Ministry of Science and Technology)協助辦理，由日本台灣交流協會提供訪日研究等相關補助經費。

二、活動實施期間

本活動之赴日期間以 30 天以上至 60 天以內為限。申請者必須在 2021 年 7 月 1 日(週四)至 2022 年 3 月 15 日(週二)之期間內開始並完成其研究活動。

三、申請資格

(1)已於臺灣公私立大專院校（以下簡稱推薦機構）就讀自然科學領域研究所之台灣籍博士班學生。

※但，於 2021 年 7 月 1 日時已居住日本半年以上者，預計於 2021 年 7 月 1 日至 2022 年 3 月 15 日期間居住日本半年以上者，均不具申請資格。

(2)具一定程度之語言能力(英語或日語)，在日本進行研究無溝通障礙者。

(3)健康狀況良好，能在日本從事研究活動者。

(4)申請內容需與目前之研究有直接相關者。

(5)原則上申請時為 35 歲以下；女性申請人在此年齡前曾有生育事實者，每生育一胎得延長兩歲，但應檢附相關證明文件。

(6)從臺灣出發赴日至返國期間，必須是臺灣公私立大專院校博士班在學學生。

(7)本活動 2020 年度錄取者，非個人因素而是因新型冠狀肺炎(COVID-19)之疫情擴大影響，無法赴日進行研究者，可再次提出申請。

四、注意事項

(1)同一期間內不得重複領取其他機構之赴日研究補助金。若有重複，請擇一領取。且不得為了接受其他機構之補助而任意更改本項研究活動之開始日期或訪日研究期間。

(2)訪日研究期間結束後，因不得已事由必須自費滯留日本者請務必事先通知本協會。自費延長居留者仍須於 2022 年 3 月 15 日(週二)前返回臺灣一次，



完成必要之相關手續。

(3)本活動錄取者必須自行選定接待機構、指導教授或研究員，並辦理住宿等一切必要之手續。

※活動簡章備有日文版，申請前可先提供給日方接待教授參考。

(4)本活動錄取者必須於訪日研究期間結束後 60 日內提交成果報告書。本協會擁有該報告書版權並將報告內容公開於本協會網頁和發行雜誌上。

(5)原則上本活動每年招募 1 次。

(6)本活動錄取者於赴日進行研究之際，須遵守並自行辦理日本所規定之入國措施(如申辦簽證、提交必要文件資料)等相關手續。

(7)本活動 2020 年度錄取者如欲再次提出申請，請重新提交研究計畫等申請資料以利審查甄選。請注意，再次申請不保證錄取。

五、補助內容

(1)機票：臺灣～日本間之最短路程來回經機艙機票。

※由本協會購買電子機票提供給錄取者。

(2)每月生活費：310,000 日幣

(3)研究津貼：40,000 日幣

(4)研究旅費：30,000 日幣

※生活費、研究津貼及研究旅費由錄取者親赴本協會東京本部領取。

※但支付金額可能視情況減少。

(5)保險：由本協會依規定辦理海外簡易旅行保險。

六、申請方式

(1)申請人於科技部網站註冊，並填妥及上傳下列申請資料：

①活動申請書

②推薦書

③日本當地接待機構之同意函

上述②③須有推薦人、日本接待機構指導教授的親筆簽名正本掃描成 PDF 檔上傳。

④大學及研究所在學成績單。

⑤近五年內已發表之學術性著作（三篇以內）。

⑥本活動 2020 年度錄取者再次申請之補充資料

A. 針對 2020 年度原先預定訪日進行研究之內容，提出目前的研究狀況報書（A4 大小一張即可，格式不拘）

B. 本活動 2020 年度錄取資格之謝絕書(已提交者則免)

※ 申請資料不完整將不予審查，申請前請務必仔細確認。

※ 上述所有申請資料於通過後須繳送日本台灣交流協會台北事務所(請務必妥善保存)。

(2)推薦機構於申請截止日 2021 年 3 月 31 日(週三)前，在科技部線上申請系統將申請案「繳交送出」，並函送申請名冊至科技部。

七、審查方式

由科技部進行資格及學術審查。

八、連絡人：

臺灣科技部 業務負責人員
10622 臺北市和平東路 2 段 106 號 22 樓
科教發展及國際合作司
金曉珍 研究員
TEL：(02) 2737-7047
E-mail：jsjen@most.gov.tw

臺灣科技部 經費報銷及撥付負責人員
科教發展及國際合作司
許樂加 助理
TEL：(02) 2737-7959
E-mail：ljsheu@most.gov.tw

九、結果通知

- (1)2021 年 6 月 4 日(週五)，由科技部函知推薦機構審查結果。
- (2)同時，本協會台北事務所將直接郵寄合格通知書、規章及手續相關資料給錄取者。錄取者收到合格通知書後，如有疑問請直接洽日本台灣交流協會台北事務所新聞文化部。
- (3)一律不接受親訪、電話或其他方式查詢審查。

2021年度 日本台湾交流協会フェローシップ事業募集要項

(自然科学分野)

1. 目的

本事業は、自然科学分野の研究を行う博士課程に在籍する大学院生に対し、日本での研究活動・調査・製作等を行う機会を提供し、日台双方の研究開発の促進、日台間の学術交流の進展並びに相互理解の促進に資することを目的とするものです。

なお、本件事業は、台湾の科技部（Ministry of Science and Technology）の協力を得て実施し、日本台湾交流協会が訪日研究費等経費を助成します。

2. 事業実施期間

本事業は、原則として30日間以上60日間以内で実施することとし、応募者は2021年7月1日（木）より2022年3月15日（火）までの期間内に研究を開始、終了しなければなりません。

3. 応募資格

(1) 自然科学分野における研究を行う台湾の国公立大学・学院（以下、推薦機関）の博士課程に在籍する台湾籍の大学院生。

但し、2021年7月1日現在、半年以上日本に滞在中の方、2021年7月1日～2022年3月15日まで、半年以上にわたり日本に滞在する見込みの方は、原則として応募資格がありません。

(2) 研究活動に支障を来さない語学力（日本語、或いは英語）を有すること。

(3) 日本での活動を行う上で支障のない健康状態であること。

(4) 申請内容と直接関連する研究経験を有しない方は対象となりません。

(5) 原則として、応募時に満35歳以下の者（女性の申請者のうち、この年齢に達するまでに出産・育児を経験したものは、子供一人につき2年間の年齢上限の引き上げが可能。ただし、要証明書類添付）。

(6) 台湾出発時から、研究期間を終えて台湾に帰着するまで、博士課程に在籍していること。

(7) 2020年度本事業採用者の内、本人の自己都合ではなく、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、訪日研究を実施することが難しい者についても、2021年度本事業に応募することが可能です。

4. 注意事項

(1) 他の機関の助成金を同時期に重複して受給することはできません。他の機関からの助成と重複している場合は、いずれか一方を選択して下さい。また、他の機関の助成金を受給する目的で、日本台湾交流協会の助成事業の開始時期及び期間を変更することは認めません。

(2) 助成金供与期間を超えて、やむを得ない事情で、私費にて滞在を延長する場合は、必ず当協会に事前通報する必要があります。なお、私費にて滞在を延長する場合でも、2022年3月15日(火)までに一旦帰台し、所要の精算手続を行う必要があります。

(3) 被招聘者は自己の責任において、受入機関、指導教授または研究者及び居住先を選定し、所定の手続きをとらなければなりません(募集要項には日本語版がありますので、参考として事前に受入指導教授等にご提供ください)。

(4) 被招聘者はフェローシップ受給期間終了後60日以内に、活動報告書及び成果報告書を日本台湾交流協会に提出しなければなりません。なお、上記報告書の著作権は当協会が有し、当協会機関誌上にて公開する場合があります。また、原則として当協会ホームページにて公開します。

(5) 原則として募集は毎年1回行います。

(6) 2021年度本事業で採用された者は、訪日研究を行う時点で、日本側が日本入国時に定めている措置(査証の取得、必要となる書類の提出等)があれば、それに従わなければならない、必要な諸手続きについては、自身で行うこととします。

(7) 2020年度に採用された者が、2021年度の本事業に再応募する場合、新たに作成された研究計画書等申請書類を審査の上、採否を決定しますので、採用を約束するものではありません。ご注意ください。

5. 助成内容

(1) 航空賃 : 台湾・日本間の最短経路によるエコノミークラス往復航空券
※日本台湾交流協会がEチケットを購入し、採用者に支給します。

(2) 滞在費/月 : 310,000円

(3) 研究手当 : 40,000円

(4) 研究旅費 : 30,000円

※滞在費、研究手当、研究旅費については、日本台湾交流協会東京本部にて本人に直接お渡しします。

※但し、場合によっては減額の可能性があります。

(5) 保険料 : 当協会規定に基づき、海外旅行傷害保険を付保



6. 申請方法

(1) 申請者は、科技部ホームページで登録し、下記の申請資料を記入した後アップロードしてください。

- ① 活動申請書
- ② 推薦書
- ③ 受入同意書

※申請書類の②、③については、推薦者及び研究協力者の直筆サインの原本をPDFにしてアップロードする必要があります。

- ④ 出身大学及び所属先の大学院や研究所等における全学年成績証明書
- ⑤ 直近5年以内に発表した学術論文（3篇以内）

⑥※2020年度本事業にて採用された者の内、2021年度本事業に再応募する者のみ要提出。

(ア) 2020年度に訪日研究を行う予定であった研究内容について、現在の進捗状況について書かれた報告書（A4用紙1枚程度、書式自由）。

(イ) 2020年度採用に関する辞退職届（すでに提出した者は免除）

※ 提出書類に記載漏れや不備不足がある場合は、審査の対象外となることがあるので、申請前に必ず確認してから郵送してください。

※上記の申請資料一式は、合格後日本台湾交流協会台北事務所に郵送する必要があります。

(2) 推薦機関は2021年3月31日（水）までに、科技部のオンラインシステムから申請案を「提出送信」し、申請名簿を科技部に郵送してください。

7. 審査

書類審査については、台湾科技部が実施します。

8. 連絡先

科技部科教發展及國際合作司 金曉珍
10622 台北市和平東路二段 106 號 22F
Tel : (02)2737-7047
E-mail : jsjen@most.gov.tw

科技部科教發展及國際合作司 許樂加
10622 台北市和平東路二段 106 號

Tel : (02)2737-7959

E-mail : ljshiu@most.gov.tw

9. 結果の通知

(1) 審査結果は、2021年6月4日(金)までに、科技部より推薦機関に通知します。

(2) また、公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所が採用者に対し採用通知、手続き資料等を直接送付します。採用通知受領後の問い合わせ先は、日本台湾交流協会台北事務所広報文化部とします。

(3) 審査結果についての電話及び来訪による照会には応じません。

(了)

